

## 令和4年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童を対象に4月に実施されたもの)

### 1 学力調査に関する結果の概要

#### 【国語】

- 互いの立場や考えを明確にしながらか話し合う問題において、意見や質問の内容を適切に捉えることができている。
- 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して、文字の中心をそろえて書くことができている。
- 物語を読み、登場人物の相互関係について描写を基に捉えて、正しく読み取ることに課題がある。

#### 【算数】

- 乗法の計算をしたり、最小公倍数を求めたりするなど、数を処理する力が身に付いている。
- コンピュータを用いて正三角形を作図する際のプログラムの仕方を理解している。
- 百分率で表された割合と基準量から、比較量を求める問題に課題が見られる。

#### 【理科】

- 天気や気温の変化の仕方について、観察で得たグラフなどの結果を分析・解釈し、考察する力が身に付いている。
- 実験器具や、その正しい扱い方の理解に課題が見られる。

### 2 児童質問紙に関する結果の概要

- テレビゲームの時間、携帯電話・スマートフォンでのSNSや動画視聴時間の割合が低い。
- 読書に対する興味・関心をもっている。
- 「自分にはよいところがある」などの意識が低い。
- 学級みんなで話し合っ決めて決めることや、それを生かして自分がすべきことを決めて取り組むことに課題がある。

### 3 取組についての評価

#### (1) 教科に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・算数科の重点単元における少人数分割、TT指導の実施
- ・各教科や総合的な学習の時間における単元末での表現物作成の取組
- ・国語・算数で定着が不十分だった内容の重点指導

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・個に応じた指導方法や教材教具を工夫した授業改善
- ・国語・算数のパワーアップタイムの課題の内容、及び複数指導体制の見直し
- ・学習場面におけるタブレットの活用の位置付け

#### (2) 児童質問紙の内容に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・地域をテーマにした生活・総合的な学習の時間及び、ふるさと学習のカリキュラム化と実施
- ・携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方についての講習会と道徳科・学級活動等でのカリキュラム化
- ・10の名人(ノート名人、発表名人など)の取組

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・家庭での規則正しい生活習慣を見直すためのPTAと連携した「Iファミリー」(早寝早起き朝ごはん、あいさつ運動、ノーゲーム・ノースマホ・ノータブレット、家庭読書)の取組
- ・自己の捉え方や他者との関わり方など人間関係能力を育てる学習(SEL-8S)の実施
- ・学級での話し合い活動の充実